

「反動ブロックに立ち向かう新しい共同の発展を」



記者の質問に答える田村智子
委員長 = 4日、党本部

自民党総裁選で高市早苗氏が選出されたことを受け

田村 智子 日本共産党委員長・衆院議員が会見

日本共産党の田村智子委員長は4日、党本部で記者会見を開き、自民党の新総裁に高市氏が選出されたことについて、「1カ月前の第6回中央委員会総会で、反動ブロックの危険に立ち向かう新しい国民的・民主的共同を呼び掛けたが、その共同を広げ発展させていくことがいよいよ求められ、大切になっていると受け止めている」と述べました。

記者会見動画



「行き詰った自民党政治の延命」

田村氏は「(自民党が) 補完勢力を取り込み、社会保障など国民生活の破壊、大軍拡への暴走、憲法と民主主義の蹂躪(じゅうりん)、ジェンダー平等への逆流など、日本の政治に深刻な逆行をもたらす危険がある」と指摘。「こうした危険な逆行を許さず、暮らし、平和、人権の各分野で、新しい政治へ日本が向かうよう、日本共産党はがんばっていききたい」と抱負を語りました。

「何ら期待することはない」

高市新総裁に期待できることを問われた田村氏は、高市氏が総裁選で、裏金議員の復権を唱え、消費税減税という国民が一番求めていることに何も語らず、アベノミクス継承の立場を示し、大軍拡、日米同盟強化を唱えたと指摘。

「何ら期待することはない。まさに自民党政治を終わらせていく以外に行き詰まった状況を打開することはできないことが改めて示されている」と語りました。

安倍政治継承 改憲・タカ派

自民党総裁に
選出された 高市早苗氏



自民党新総裁に選出され、あいさつする
高市新総裁 4日午後、東京・永田町

高市氏は、故安倍晋三元首相による政治の継承を掲げる改憲・タカ派です。過去の侵略戦争を美化する役割を果たす靖国神社への参拝も毎年の終戦記念日などに欠かさず実施。

統一協会との関係もあり、協会系の日刊紙「世界日報」に1994年から2001年に少なくとも5回登場しています。投開票後の記者会見で高市氏は記者から裏金事件を問われ、「議席を得られた方に何らかの再処分を行うことは考えていない。国民の代表として送り出された方々なので、特に人事に影響はない」と述べました。

自民党政治を終わらせるため、国民的・民主的共同を広げよう



しんぶん赤旗
日曜版 電子版
スタート
お申込みはこちらから



参議院議員(東京選挙区選出)

やまぞえ・たく

山 添 拓

日本共産党

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2025年10月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行 / 東京民報社(港区芝 1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

「反動ブロックに立ち向かう新しい共同の発展を」



記者の質問に答える田村智子
委員長 = 4日、党本部

自民党総裁選で高市早苗氏が選出されたことを受け

田村 智子 日本共産党委員長・衆院議員が会見

日本共産党の田村智子委員長は4日、党本部で記者会見を開き、自民党の新総裁に高市氏が選出されたことについて、「1カ月前の第6回中央委員会総会で、反動ブロックの危険に立ち向かう新しい国民的・民主的共同を呼び掛けたが、その共同を広げ発展させていくことがいよいよ求められ、大切になっていると受け止めている」と述べました。

記者会見動画



「行き詰った自民党政治の延命」

田村氏は「(自民党が) 補完勢力を取り込み、社会保障など国民生活の破壊、大軍拡への暴走、憲法と民主主義の蹂躪 (じゅうりん)、ジェンダー平等への逆流など、日本の政治に深刻な逆行をもたらす危険がある」と指摘。「こうした危険な逆行を許さず、暮らし、平和、人権の各分野で、新しい政治へ日本が向かうよう、日本共産党はがんばっていききたい」と抱負を語りました。

「何ら期待することはない」

高市新総裁に期待できることを問われた田村氏は、高市氏が総裁選で、裏金議員の復権を唱え、消費税減税という国民が一番求めていることに何も語らず、アベノミクス継承の立場を示し、大軍拡、日米同盟強化を唱えたと指摘。

「何ら期待することはない。まさに自民党政治を終わらせていく以外に行き詰まった状況を打開することはできないことが改めて示されている」と語りました。

安倍政治継承 改憲・タカ派

自民党総裁に
選出された 高市早苗氏



自民党新総裁に選出され、あいさつする
高市新総裁 4日午後、東京・永田町

高市氏は、故安倍晋三元首相による政治の継承を掲げる改憲・タカ派です。過去の侵略戦争を美化する役割を果たす靖国神社への参拝も毎年の終戦記念日などに欠かさず実施。

統一協会との関係もあり、協会系の日刊紙「世界日報」に1994年から2001年に少なくとも5回登場しています。投開票後の記者会見で高市氏は記者から裏金事件を問われ、「議席を得られた方に何らかの再処分を行うことは考えていない。国民の代表として送り出された方々なので、特に人事に影響はない」と述べました。

自民党政治を終わらせるため、国民的・民主的共同を広げよう



しんぶん赤旗
日曜版 電子版
スタート
お申込みはこちらから



東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2025年10月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行 / 東京民報社 (港区芝 1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党